

第5次山形村総合計画 総論・基本構想の構成

山形村の概況

位置・地勢等

- ・長野県の中西部、松本盆地の西端に位置し、東から北、西にかけては松本市、南は朝日村と接する
- ・村の西部には山地と集落、東部には肥沃な農地が広がり、東西8.5km、南北4.7km、総面積は24.94km²
- ・寒暖の差が大きい内陸性気候であり、年間降水量は比較的少ない

人口の推移

- ・総人口8,425人、増加傾向で推移
- ・年少人口比率15.4%、老年人口比率22.6%で比較的若い村だが、少子高齢化が確実に進行
- ・総世帯数2,601世帯、増加傾向
- ・一世帯当人数3.24人、減少傾向
- ・就業構造は第1次産業の構成比率が非常に高く、農業の村であることを裏づけている

山形村の生かすべき特性

- 1 特色ある村づくりを行いやすいコンパクトな村
- 2 水と緑の豊かな自然がいきづく村
- 3 生活環境施設が整い、立地環境に恵まれている村
- 4 子育てしやすく安心して暮らせる村
- 5 長いも、スイカ、リンゴをはじめ、多品目の農産物を生み出す農業の村
- 6 清水寺や道祖神、唐沢そば集落をはじめ、多彩な観光・交流資源を有する村
- 7 住民活動が活発な村民パワーの村

村民が求める山形村の姿

(村民アンケート調査結果より)

①村の魅力

- 1位 自然環境が豊かである
- 2位 生活環境施設が整っている
- 3位 買物の便がよい

②村の各環境に関する満足度と重要度

満足度

- 1位 下水道の整備状況
- 2位 消防・救急体制
- 3位 上水道の整備状況

不満足度

- 1位 路線バスの状況
- 2位 雇用対策の状況
- 3位 新エネルギー導入の状況

重要度

- 1位 ごみ処理・リサイクル等の状況
- 2位 消防・救急体制
- 3位 医療体制
- 4位 防災体制
- 5位 高齢者支援体制

③今後の村づくりの特色

- 1位 健康・福祉の村
- 2位 快適住環境の村
- 3位 田園空間の村

(20代では「環境保全の村」、30代では「子育て・教育の村」が第1位)

山形村を取り巻く時代潮流

- 1 安全・安心への意識の高まり
- 2 環境・エネルギーへの関心の高まり
- 3 コミュニティの重要性の高まり
- 4 少子高齢化の急速な進行
- 5 地方の産業・経済の低迷
- 6 教育・スポーツの振興に向けた取り組みの進展
- 7 国際化・情報化の進展
- 8 地方分権の進展と協働の時代の到来

山形村の発展課題

1 保健・医療・福祉・子育て支援の一層の充実

2 だれもが住みたくなる質の高い住環境づくり

3 農業と観光・交流を柱とした、活力ある産業の育成

4 特色ある教育・文化行政の推進

5 便利で安全な生活基盤づくり

6 協働・住民自治体制の強化と行財政改革の推進

村づくりの3つの原則

- 1 定住環境のさらなる向上
- 2 新たな活力と交流の創出
- 3 心の通う協働の村づくり

目指す将来像

めぐみの大地と人が響きあう
笑顔あふれる山形村

人口の目標
9,000人



分野目標

施策項目

1 健康で安心して暮らせるやまがた (保健・医療・福祉分野)	1 保健・医療 2 高齢者支援 3 障がい者支援 4 子育て支援 5 地域福祉 6 社会保障
2 快適で安全な住みやすいやまがた (生活環境分野)	1 環境・エネルギー 2 ごみ処理等環境衛生 3 上・下水道 4 公園・緑地 5 交通安全・防犯 6 消防・救急・防災
3 豊かで活力と交流に満ちたやまがた (産業分野)	1 農林業 2 商工業 3 観光・交流 4 雇用対策 5 消費者対策
4 次代を担う人と文化を育むやまがた (教育・文化分野)	1 学校教育 2 生涯学習 3 青少年健全育成 4 スポーツ 5 文化芸術・文化財
5 さらなる発展への基盤が整ったやまがた (生活基盤分野)	1 土地利用 2 住宅施策 3 道路・公共交通 4 情報化
6 みんなでつくる自立したやまがた (協働・行財政分野)	1 人権尊重 2 男女共同参画 3 コミュニティ 4 村民参画・協働 5 自治体経営

重点プロジェクト

- 1 テーマ：子ども
子どもいきいき元気プロジェクト
- 2 テーマ：安全・安心
安全・安心の山形づくりプロジェクト
- 3 テーマ：環境保全
環境自治体・山形づくりプロジェクト
- 4 テーマ：農業
山形農業パワーアッププロジェクト
- 5 テーマ：観光・交流
観光・交流の山形づくりプロジェクト
- 6 テーマ：自治・協働
自治・協働の村づくりプロジェクト